

## 質 疑

### パブリックコメント、公聴会の報告について

#### ○小塩隆士会長（一橋大学経済研究所教授）

ただいま2件のご説明がございましたが、何かご質問等はございますでしょうか。はい。それでは、林委員、お願いいたします。

#### ○林正純委員（日本歯科医師会常務理事）

はい、ありがとうございます。ただいま説明のございました「総-1-1」のパブリックコメントについて発言させていただきます。

歯科に関しましては特に多くのご意見をいただき、地域歯科医療を支える現場の声であると重く受け止めております。

拝見いたしますと、今回の診療報酬改定で対応することになっているものや、改定内容に賛同するといったコメントも多くございます。

一方で、診療現場におきまして解決されない、さまざまな課題に関する切実なご意見も数多く見受けられました。

寄せられた多くのご意見につきましては、日本歯科医師会といたしましても問題意識を持って対応してきたところではございますが、

残された課題や要望に関しましては、次期改定に向けて引き続き検討してまいりたいと考えておりますので、厚生労働省におかれましても、よろしくお願いいたします。私からは以上でございます。

#### ○小塩隆士会長（一橋大学経済研究所教授）

ありがとうございます。ほかに、ご発言ございますでしょうか。はい。松本委員、お願いいたします。

○松本真人委員（健康保険組合連合会理事）

はい、ありがとうございます。パブリックコメントにつきましては、非常に幅広い観点から寄せられており、全てを受け止めることはなかなか難しいことだと思いますけども、

本日までの短冊協議で、われわれが議論してまいりました中身と重なる部分も一定程度あるように思います。短期間にご意見をご提出いただいた皆さまに感謝を申し上げます。

また、公聴会で意見も出ておりますけども、先日も申し上げましたけども、非常に示唆に富んだご意見も多く、気づきも多かったという印象を持っております。

また、診療報酬改定への期待、注目というのも十分感じた次第でございます。

発表された方に改めて感謝を申し上げたいと思います。私からは以上でございます。

○小塩隆士会長（一橋大学経済研究所教授）

はい、ありがとうございました。ほかはよろしいでしょうか。

はい。それでは、ほかには特にご意見等ございませんようですので、本件に係る質疑はこのあたりとしたいと思います。